



GOOD
DESIGN
AWARD
2024

『ジオ四天王寺一丁目』

2024年度グッドデザイン賞を受賞

阪急阪神不動産株式会社では、『ジオ四天王寺一丁目』（大阪府天王寺区）について、2024年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しましたのでお知らせします。

なお、今回の『ジオ四天王寺一丁目』の受賞により、当社のマンションブランド〈ジオ〉におきまして、8年連続通算17案件の受賞となりました（昨年度は『ジオ杉並松庵』で受賞）。



『ジオ四天王寺一丁目』の外観（2023年竣工）

■ 『ジオ四天王寺一丁目』

四天王寺参道に面した事務所ビル老朽化に伴う建替事業。「まちの歴史や暮らしに寄り添う建築」について地権者様と共に議論を重ねて計画しました。古くからある通り抜け路地の再生、参道における営みに呼応する配置構成、街並みに調和するデザイン等により、この地の歴史を尊重する集合住宅を目指しました。

『グッドデザイン賞』とは

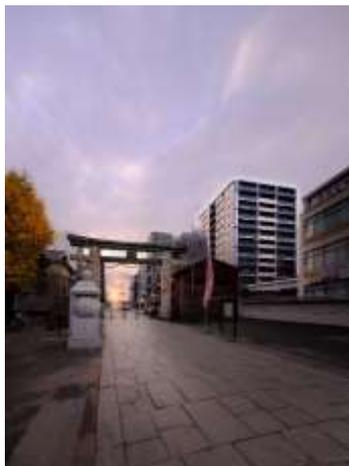
1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の話題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。<http://www.g-mark.org/>

受賞内容の詳細は別紙をご覧ください。

【受賞サイト URL <https://geo.8984.jp/geo/prize/>】

以上

■ ジオ四天王寺一丁目



石鳥居の奥に沈む夕日と外観ファサード



建物基壇部と路地



路地の様子



参道側から見るラウンジ

外観デザインには四天王寺にゆかりある形状やベンガラ色を取り入れ、底は参道沿いの店舗等と高さ・スケール感を合わせることで街並み・参道との調和を目指しました。基壇部は、四天王寺の石鳥居をモチーフにデザイン。夜には、ラウンジの天井に設えた照明から溢れ出す灯りが鳥居に沈む夕日を想起させます。

また、参道の沿道店舗の「はみだし」に呼応すべく、参道沿いにエントランス・ラウンジを配置。2階吹き抜けのラウンジは、参道に対してさりげない生活感がにじみ出るような計画としました。人の気配や柔らかな灯りが参道へこぼれ出すことにより、建物と参道にゆるやかな繋がりを生み出しました。

審査員コメント

まちの「歴史」や「暮らし・営み」に寄り添う、というコンセプトから、四天王寺への参道や路地に着目し、敷地内に誰もが通り抜ける路地を設けた点は、高く評価できる。参道や路地への「はみだし」は、街に賑わいをもたらし、人と人、建物と街のつながりを生み出す。このことに着目した点は評価できるが、実際に「はみだし」を実現するためには、さらなる空間的工夫が必要である。例えば、オーナーズラウンジを路地に面して配置し、開けるようにする、接道部を花壇で閉じるのではなく、人々が集える空間にする、などの工夫ができたのではないか。コンセプトが実際の空間デザインとして実現されることを期待している。

物件概要

所在地	大阪府大阪市天王寺区四天王寺1丁目44番1(地番)
交通	Osaka Metro 谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅徒歩4分 Osaka Metro 谷町線「天王寺」駅徒歩7分
敷地面積	842.45 m ²
建築面積	660.39 m ²
延床面積	6,893.30 m ²
構造・規模	鉄筋コンクリート造、地上13階
総戸数	69戸
事業主	阪急阪神不動産株式会社
竣工年月	2023年11月